

(株)ニッポン 第1四半期連結累計期間の業績および通期連結業績予想

< 連結業績の概要 >

(%表示は対前年同四半期比率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	86,205	110.6	2,500	94.9	3,828	100.6	2,726	104.6
2022年3月期第1四半期	77,958	111.4	2,634	157.6	3,807	144.9	2,607	153.1

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、ロシア・ウクライナ情勢等に起因する穀物及び資源価格の高騰に加え、急激な円安の進行により、厳しい事業環境が続いております。新型コロナウイルス感染症の影響については、新たな変異株の感染拡大と収束が常態化しており、依然として先行き予測の難しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは名実ともに総合食品企業としての地位を確立するため、経営理念「人々のウェルビーイング（幸せ・健康・笑顔）を追求し、持続可能な社会の実現に貢献します」の実現に向けて、お客さま、社員、株主、社会をはじめとするステークホルダーとともに、未来につながる価値の創出に取り組んでおります。先行き不透明な状況が続く事業環境下におきましても、当社グループではコスト削減と販売強化を軸とした既存事業の強化、並びに今後成長が見込まれる分野への積極的な投資により、事業基盤の強化に努めることで、2026年度までに売上高4,000億円・営業利益150億円の達成を目指しております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、行動制限緩和に伴い需要が回復したこと、小麦相場や原材料価格の上昇に伴う販売価格改定の実施により、売上高は862億5百万円（前年同期比110.6%）となりました。利益面では、需要回復に伴う出荷増があったものの、原材料価格やエネルギーコストが想定以上に上昇し、また拡売のための戦略コストが増加したことから、営業利益は25億円（同94.9%）、経常利益は38億2千8百万円（同100.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は27億2千6百万円（同104.6%）となりました。

< 連結業績予想 >

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期比率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期								
第2四半期（累計）	173,000	109.8	4,600	78.4	5,700	77.4	3,900	74.5
通期	355,000	110.5	10,100	89.5	12,200	85.5	8,300	89.0

第2四半期以降の業績につきましては、穀物及び資源価格の高騰による影響が懸念される等、当社グループを取り巻く事業環境が厳しい状況であるものの、第1四半期の業績が概ね想定通りの進捗であったことから、2022年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想の数値を据え置いております。

また、配当につきましても、当初予想の1株当たり年間38円の予定から変更はございません。

以上